ケアが希望になる政治へ

日本共産党 衆議院東京12区　田原 聖子通信

No.012　2025年10月号

発行・日本共産党衆議院東京12区
田原聖子事務所
〒115-0042北区志茂2-53-7
☎5939-6581 FAX5939-6582

許すな！戦争する国づくり

安保法制の強行採決から10年、憲法が生きる政治を！

9月19日、「武力で平和はつくれない！ 強行採決から10年 戦争法廃止！9.19国会正門前大行動」（主催：総がかり行動実行委員会・9条改憲NO！全国市民アクション）が開かれ、10年前、深夜の強行採決後も、国会前で抗議の声を上げたことを思い出しながら参加しました。

主催者あいさつの後、日本共産党の田村智子委員長があいさつ。「あの時の共同があったからこそ、市民と野党の共同が全国に広がり、衆院・参院で自公を過半数割れに追い込んだ確かな力になった」の訴えに、参加者からは「そうだ」の声。続けて、「安保法制の強行が日本政治ターニングポイント、の悪い方への転換点になった」と指摘、朝日新聞に掲載された長谷部恭男早大教授の「憲法は生きている。憲法をくぐらずに合理的な安全保障政策を考えられるはずはない」、「大丈夫です。専守防衛のタガを緩ませている政治家を交代させるのが正道です」という言葉の紹介に、「いいぞ」、「がんばろう」という声が響きました。

軍事費の増大で、医療、介護、子育てなど国民生活を守るための予算は削減、国は「生活保護費引き下げは違法」と断罪されても、被害を受けた生保利用者に謝罪すらしていません。「戦争する国づくりは許さない」の声を大きく広げ、憲法が生きる政治をめざしましょう。



9.19国会正門前大行動で、小池晃書記局長と

東都自動車労働組合 第68回定期大会（9月23日）



北区伝統工芸展で 縁起福熊手を鑑賞（9月27日）



お気軽に 親子カフェ お越し下さい

心のモヤモヤをシェアしませんか？

- 10月12日（日）・26日（日）10:30～17:00
- 会場：Tokyo12Haus 北区志茂2-53-7

※13:00からはお菓子作りスタート。何が出るかはお楽しみ！

やるねー♪ 結ちゃん　ダウン症の子とともに、尊厳が尊重される社会をめざして

2学期が始まると、担任の先生との面談です。「今学期の目標と手だて」では、「紙幣と硬貨の使い方を理解」との項目がありました。説明後、「どうですか」と意見を求められたので、「大好きな温泉に行った時は、自分でお金を払っていますよ」と答えると、先生はニッコリ。

最後に、来年の類型について「基本的教科と一日就労学習のどちらにしますか」と問われ、「就労学習はボイコットするでしょうね」と返事。「都教委は障害児に就労を強要するのか」という怒りを抑えて、「うちの子は友だちと楽しく過ごすのが一番得意なんですよ」と続けると、先生は微笑んでいます。



お金を払って温泉へGO！

国は、2014年に障害者権利条約を批准した際、「我が国において、障害者の権利の実現に向けた取組が一層強化され，人権尊重についての国際協力が一層推進される」と世界に公約しました。多様性を相互に認め合える共生社会の実現を、結ちゃんと一緒に。

ご相談はお気軽に

- 生活：携帯代が払えない。家賃が高い。食費を削っている。
- 家族：家族やパートナーとの関係がつらい。子育てがつらい。
- 仕事：親の介護で働き続けられない。病気になった。

TOKYO 12 HAUS

日本共産党・田原聖子事務所
〒115-0042北区志茂2-53-7
電話 5939-6581 FAX 5939-6582
mail: kitachikutou@gmail.com